

新庁舎整備等基本計画の検討状況の中間報告会 質問・意見一覧

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
新庁舎整備等基本計画について				
経緯	質問	初めて新庁舎関連の説明会に参加した。これまでの経緯、特に土地の所有と、周辺の公園との関係について教えてもらいたい。この土地が当初から決まっていたのか、この土地の大きさなどが適切なのか等、教えてもらいたい。	バスターミナルの土地と隣接する新都心みどり広場はさいたま市所有地である。 新庁舎の整備については、浦和市・大宮市・与野市の3市合併に当たり、「合併協定書」において、「将来の新市の事務所の位置については、さいたま新都心周辺地域が望ましいとの意見を踏まえ、新市成立後、市民の利便性などを考慮し、位置について検討するものとする。」とされていることから、本市誕生以来、検討を積み重ねてきた。 位置については、平成24年度に設置した「さいたま市本庁舎整備審議会」で検討を行い、さいたま新都心駅周辺（半径800m圏内）が最も望ましいとの答申を受理した。 その後、令和元年度に行った調査で複数の場所から絞り込み、さいたま新都心バスターミナルほか街区を選定した。 新庁舎はコンパクトであってもシンボリックなものを計画していきたいと考えており、市民広場も計画している。	武蔵浦和
スケジュール	質問	新庁舎はいつから動き始めるのか。それよりも前の段階で検討する必要がある。	新庁舎は令和13年度の供用開始を目指している。	大宮
スケジュール	質問	今後のスケジュールについて、今年度12月までに素案を作成し、その後に行うパブリック・コメントの意見を踏まえて最終化するという理解で良いか。	ご理解のとおりである。素案作成、パブリック・コメントを経て、今年度末に成案化する予定である。 素案作成までの間も引続き、区民まつり等の場で、計画の説明や意見を伺う機会を設けたいと考えている。	北
スケジュール	質問	具体的な計画はすでに固まっているのか。	令和5年12月に基本計画素案をまとめ、パブリック・コメントを来年1月にかけて実施予定である。そのご意見を踏まえて2～3月に必要に応じて修正を行い、3月に策定予定である。パブリック・コメント以外にも、区民まつりなどの機会に出向いてご説明したい。	大宮
基本方針 (都市づくり)	質問	さいたま新都心将来ビジョンに係るまちづくりの展開と新庁舎の話は、つながっているものの別の話という認識でよいか。	ご認識のとおり。	大宮
基本方針 (都市づくり)	質問	13ページのまちの回遊性イメージについて、さいたま新都心駅から新庁舎までデッキが設けられているが、これはデッキで繋げるイメージなのかもしくはまだ検討中なのか教えて欲しい。	図のオレンジ色の実線部分は既にデッキが完成している部分であり、点線の部分は新庁舎までデッキの延伸を検討中である。	岩槻

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
基本方針 (都市づくり)	意見	<p>「地域における都市づくり」という言葉は確かにあると思うが、配置図と見比べると、「回遊性」や「商業」といった文字が見える。言葉の類推からいうと、これからの発展に向けた起爆剤への期待が大きいように思われる。この点は心配している。</p> <p>特に地域、地元について考えると、候補地の周囲には住宅があって、以前からの生活が定着している。そういった生活への配慮に関する言及が見当たらない。</p> <p>これを機会に発展を、というどこかで聞いたような言葉ではなく、人口減少などの社会情勢も踏まえ、地域と調和しつつ生活を維持できるような、広い意味での開発・整備が必要ではないか。</p> <p>私自身の住まいは少し離れているが、もっと対象地に隣接している方々の生活を大事にするという言及がどこかになされてしかるべきではないか。あまり威勢の良いことを言うべき時代ではないと思う。</p>	<p>周辺に昔からお住いの方々に対して、市の考え方をご説明し色々なご意見を伺うことが重要と考えている。</p> <p>例えば交通環境などについては、日頃からご要望いただいていることも含めて警察とも協議し、影響の可能性がある場合は対応を検討してまいりたい。</p> <p>先日も地元の自治会にお邪魔させていただいたが、工事中の配慮、風の影響、子どもの通学路における安全確保などのご意見があった。引続き地元の方々と会話しながら、可能な限り対応してまいりたい。</p>	大宮
基本方針 (シンボル)	質問	<p>展望台に関して、インパウンドという話があるが、新庁舎整備があくまでも前提なので、別で考えてもよいかもしれない。そのうえで付属機能としての議論であるという理解で良いか。</p>	<p>新庁舎としての必要機能は第一と考えており、庁舎をしっかり作ったうえで、市民にとっての憩いの場にしたいと考えている。展望機能など、市民だけでなく市外から来た人も考慮した、広がりを持たせた、まちづくりの観点から庁舎整備を考えていきたい。</p>	浦和
基本方針 (シンボル)	意見	<p>市民プライドと広域から人を集めることについて、誇りを持つということは、自分たちが自覚し、学び、発信することで醸成される。広域、さらには世界から称賛されて訪れたいが、大げさでロマンティックかもしれないが、それくらいのもを指すべき。そういう集客装置になるような市役所が望ましい。</p>	—	浦和
基本方針 (シンボル)	意見	<p>西側には合同庁舎があり、それを超えないと富士山や赤城山の眺望が望めない。新庁舎には、大黒柱的になるようなタワー型の形状や、日常利用とは別の動線を設けて、防災と観光の機能を備えた展望台がよいのではないか。筑波山、男体山、赤城山、丹沢、富士山、スカイツリーなどを一望できる、関東全体を見渡せる火の見櫓のような場所にしてはどうか。</p>	<p>展望台は魅力あるものになりたいと考えている。ご提案のようなタワーの実現はハードルが高いが、しっかり機能を発揮できるように考えたい。</p>	浦和
基本方針 (シンボル)	意見	<p>新庁舎に期待することは、合併後のシンボル性。合併してよかったと思えるものが今までなかったように思う。宇都宮は路面電車を整備した。さいたま市は庁舎でいくしかない。</p>	—	浦和

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
基本方針 (シンボル)	質問・意見	<p>大宮区のソニックシティ近辺に住んでいる。震災前は、ソニックの最上階が展望スペースになっており、自由に無料で入れた。今は所有者が公的主体ではなくなり、私物に勝手に入ることはできない。今回は市所有で最上階までフロアを取れるということだったので、願わくば360度の展望台があるとよい。カドマチもできたが展望スペースがない。大宮駅にはGCS化構想もあるが低層である。</p> <p>130万人の都市になったこともあり、展望機能を願う人は少なくないと思われる。そういう市民に対する問いかけがあってもよい。</p> <p>今回の話を知っている人は少ない、私も初めて知った。把握している市民がどれくらいいるだろうか。聞いてみれば、そういう声が多いのではないか。公共であるゆえに展望スペースを整備しやすい。さいたま市で最後の機会かもしれない。お金の問題やセキュリティの問題はあるが、設計段階で検討が必要。</p> <p>多くの人の胸の内を聞いてほしい。どうしても費用優先で決まってしまうが、長い目で見るれば大事なことだと思う。市民の意見をリサーチする予定はないか。</p>	<p>市民利用機能についてご説明したとおり、展望機能は必要と考えている。その背景として、昨年度の市民ワークショップにおいて、新庁舎に必要な機能を議論しながらご意見をいただいた。展望機能を望む声は非常に多かったため、市民から求められている機能と認識している。</p> <p>新庁舎を整備後どのように使っていくかという点で、シビックプライドと言われるような市民の愛着を持っていただくことが重要と考えている。新庁舎も高層化を目指しているため、展望機能はそこにマッチすると考えている。市民への周知は、こういった場合も含めてさらに広げていきたい。</p>	大宮
基本方針 (DX)	質問・意見	<p>DXの評価でさいたま市がナンバーワンという発表を見て、非常に誇らしく思っている。自治体のDX化が言われているなか、本庁舎に足を運ばなければ受けられないサービスは何か、職員の業務についても、本庁舎を構えて行わなければならないものは何か。</p> <p>これからはネットが普及したり、コンビニでサービスを受けられたり、ということが進んでいく。また、さいたま市は政令市なので区役所を活用できる。どれだけのハコをつくるのか。そのあたりを整理していただきたい。</p>	<p>市民が足を運ばなければ受けられないサービスについては、令和7年度を目標に申請手続の電子化を予定しており、原則として来庁しなくてもサービスを受けられることを目指している。</p> <p>一方で、デジタル化への対応が難しい高齢者や相談したいという方もいるため、100%来庁不要とはならず、一定程度は来庁すると考えている。</p> <p>庁舎の規模検討にあたっては、申請受付などの定型的な業務は基本的にデジタル化で対応することを想定している。一方で、社会課題は多様化していくと予想され、すべてデジタル化できるとは考えていない。部署間にまたがる課題が増えてくるため、対面でコミュニケーションを取りながら迅速に対応するためにも、職員が本庁舎に登庁する意義はあり、そのためのスペースは必要と考えている。</p> <p>民間企業も業態によってはテレワークに対応しているように、本市も一部そうしたことが考えられるが、本庁舎では市役所全体の課題をどうしていくかという企画的な役割を担う。庁舎の規模については、他市の事例や民間の働き方も参考にしながら試算している。</p>	大宮

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
基本方針 (DX)	意見	高齢者はDXへの対応が難しいという説明があったが、1箇所に集まるよりも区役所を活用して、本庁舎へ行かなくても分散してサービスを受けられるようにすべき。	区役所は市民の皆様身近な機能であり、通常の事務手続に関しては、そういった方への対応もきめ細やかにできるように考えている。 なお、現在の本庁舎への来庁者について調査したところ、9割が事業者であり、市民が1割となっている。市民サービスに関しては区役所に行かなくてもサービスができるように令和7年度を目標にDX対応を進めていくが、事業者への対応については別の枠組を進めていく。	大宮
基本方針 (DX)	質問	利用者のため、又は職員のため等、様々な観点でDXが考えられる。また、例えば、駐車場等の観点でもDXの取組が考え得る。DXで効率性を高めることに対する市の考え方は。	利用者の観点では、本庁舎は区役所とは異なり、来庁者の9割は事業者であり、事業者の利便性向上に向けたDXは新庁舎整備とは別に検討している。また、区役所における窓口サービスのDXの取組を進めており、窓口オンライン化により市民の利便性を向上することも目指している。 職員の観点では、新たな働き方が可能となる執務環境を目指し、今後詳細を検討するが、可変性のある柔軟な環境を構築していきたい。例えば、職員間のコミュニケーションを促すスペースの設置や、ペーパーレスによって書庫面積の縮減によるスペースの有効活用が挙げられる。 駐車場の観点では、現庁舎において公用車165台を利用しているところ、新庁舎は駅が近くなるため、移動の選択肢が増えることとなり、公用車の台数を減らすことで、効率的になると見込んでいる。	美園
基本方針 (防災)	質問	広域防災拠点という話があったが、具体的にどのようなことを目標にしているのか。そのために何にいくら使うのか、国や県との役割分担はできないか。 災害があったとき、区役所などの活用も検討していただきたい。130万人のさいたま市民のうち、庁舎に何万人の人が行くか、コロナの時にどうするか。	災害が発生した直後に避難する場所はオープンスペースであり、その後は学校などの避難所に移っていただくことが基本と考えている。本庁舎では、他の自治体や国・自衛隊といった応援の受入や、民間の通信インフラ関係の事業者との情報共有などが必要となる。そのために必要な機能をしっかり整備する。首都直下地震の場合は国の合同庁舎の防災機能と必要に応じて連携を行う、といった庁舎の使い方も考えられる。現段階で確定的なことは申し上げられないが、災害時には想定外のことがかかるため、多目的に使えるスペースを確保したい。	大宮
基本方針 (防災)	意見	新庁舎の中に防災中枢拠点を作るべきなのか。道路状況もあまりよくないし、周辺にはさいたま市防災センターやさいたま市消防局中央消防署も存在している。そのようなものを活用し、集約するのではなく分散させた方がよいのではないか。 さいたま市防災センターの隣には合併記念見沼公園があり、連携するのがよいのではないか。	防災機能は、現状分散している機能を集約するという計画ではない。現庁舎においても、防災に関する統括本部機能と消防本部機能は一体的に整備されており、連携を図っている。そのため、本庁舎移転にあっても、連携体制を維持する考えである。 消防の機能はあくまで本部機能が移転するというものであり、浦和消防署は現庁舎地に残るものである。 災害時のさいたまセントラルパークとの連携等についても検討する。	北

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
基本方針 (SDGs)	意見	環境にやさしいカーボンニュートラルな庁舎を目指すとのことだが、木材利用について言及されていない。憩いの広場などの市民利用施設では木材利用を促進すべき。耐火性能も必要になるため、そこも考慮に入れながら進めていただきたい。	さいたま市でも一定規模以上の公共施設における県産材利用の計画がある。市民が利用されるスペースの仕上げなどには活用していきたい。耐火性能は、内装用の木材で認定品が出ているので、支障がないように考えたい。	浦和
基本方針 (SDGs)	質問	再生可能エネルギーの具体的な構想はどのようなものか。	現時点では具体的な導入対象が決まっているものではないが、太陽光パネル等を想定している。 再生可能エネルギーの導入規模については、大規模なビルになるため、全ての電力を再生可能エネルギーで賄うことはコスト等の観点から難しいと考えている。コスト等も踏まえながら、可能な限り、環境に配慮した建物にすることを考えている。	北
基本方針 (SDGs)	質問	カーボンニュートラルについて、建物をどのような材料で作るか、さらにはどのような電気・燃料を使用するか、設備機器などまで考慮した計画としているのか。	できる限り高いZEBやCASBEEといった環境性能の取得を重視している。現状は材料でのCO2削減までは検討していない。 規模が大きいので他市事例も踏まえるとZEBの中でもZEB Readyを実現できると望ましいと考えている。今後材料、構造躯体、設備についても検討していきたい。	武蔵浦和
基本方針 (ユニバーサルデザイン)	意見	今は男性女性と言っではいけない時代だが、現庁舎は地震の揺れが大きく、トイレも狭い。トイレのスペースは、子どもも大人も女性も男性も使うのであれば、きれいで広く美しいものにしていただきたい。	-	浦和
基本方針 (ユニバーサルデザイン)	意見	新庁舎は、皆が集まる拠点を目指しているかと理解している。子育て世帯も利用しやすい庁舎としてほしい。	ユニバーサルデザインの考え方に基づき、あらゆる人にやさしい庁舎を目指している。	美園
基本方針(ユニバーサルデザイン)	質問	埼玉県がLGBTに配慮するジェンダーレストイレについてインターネット上で話題になっていた。その中で今回の庁舎でもジェンダーレストイレなどが計画されるのか。配慮とセキュリティを両立できるように注意してもらいたい。歌舞伎町タワーのトイレのように問題になる計画にしてもらいたくない。	トイレのあり方については、様々な意見があることを認識している。詳細については、設計段階において検討し、誰も使いやすいように計画していきたい。	武蔵浦和
基本方針 (市民利用)	意見	市民の立場でいうと、稼げる庁舎。市民の税金で経費がかさむだけでなく、展望台や食堂などに楽しく集える場所。イベントがない時でも自然に集まることが大事と、シンポジウムでも野口先生が言っておられた。「サードプレイス」という言葉があるが、自宅でも職場でもない第三の居場所、色々な人が集まれる憩いの場所、居心地のいい場所になるとよい。人々が憧れる場所になるとよい。	庁舎内にイベントスペースがあっても人が入ってもらうにはハードルが高いことがあり、公園や広場とどうやって一緒に考えるか、という観点で検討している。市庁舎に入ってもらうには、まず人が集まる外部空間が必要であると考え、市民広場を計画している。市民広場を周囲の公園とうまく繋いで、建物の外で人の流れを作り、広場に面して庁舎のカフェ・レストランや市民利用機能と連続するように計画したい。	浦和

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
基本方針 (市民利用)	質問	横浜市や長岡市の事例を基に、市民スペースのイベントイメージを示しているが、具体的にどのようなイベントを開催する想定なのか。	特定のイベントのためのスペースではなく、多様な用途が可能なスペースを想定している。例えば、音楽イベントや農産物直売所、市民交流のためのワークショップの開催などが考えられる。 運用方法を含め、引続き検討する。	北
基本方針 (市民利用)	質問	市民利用機能の具体的なターゲットは誰か。本庁舎機能の一部であり区役所ではないため、来庁される市民というより、市民活動をサポートする団体なのか。市域全体から呼び込むのか、地域住民向けなのかを教えてほしい。	近隣住民の方だけに使っていただくということではなく、市域全体の方に利用していただく機能を想定している。今後は、行政だけでも市民だけでもなく、様々な企業や団体との議論や交流を進め、市の発展に向けてコミュニケーションを図っていくことが必要となる。そのためにどういった使い方が想定されるかを検討したい。	大宮
基本方針 (セキュリティ)	意見	全国の様々な市庁舎を見せていただく機会があった。今回こういう意見が言える場所があるということで参加した。 セキュリティについて、東京都庁も横浜市役所もしっかりしている。名簿に名前を書いて、カードを発行してもらって入る仕組みになっている。自分は市役所で働いていた経験があり、クレマーの市民が来庁されて怖い思いをしたこともある。市の職員は強く言えないが、威嚇する人もいる。職員の大事な資料や特別な情報の持ち出しなどの情報漏洩も懸念される。職員同士であれば大丈夫であっても市民の方がすぐそばにいて危険を感じたこともある。セキュリティに関しては東京都庁や横浜市役所と同じように考えていただきたい。 さいたま市には区役所があるので、市民の通常の手続きや区役所で賄える。市役所本庁舎へ来庁する人は限られると思う。 横浜市役所はエレベーターの階数指定がシステムで行われている。各フロアに入るとさらにセキュリティがあり、インターホンを押すと担当者が迎える仕組みになっている。ご検討いただきたい。	—	浦和
機能・規模	意見	市民が入れる部分は広くても執務スペースは段ボールが積み重なっている状況もある。紙媒体で保存しなければならない書類や、イベントで使う大きな備品がある。執務室は広く作ったほうがいい。	—	浦和
機能・規模	質問	新庁舎はあくまでさいたま市の本庁機能であり、区役所は入らないという認識でいるが、想定される職員数はどのくらいか。商業施設の需要とも関連する。	新庁舎の職員数は2,200人程度を想定している。	浦和
機能・規模	質問	展望台は私も望んでいる。マンションに暮らしているが、朝日と夕日がよく見える。その展望だけでなく、それを守るためには、分棟型では、横にしまむらがあるなど、高い建物も周りに多く、展望台の意味がなくなってしまうのではないか。	分棟型の場合でも新庁舎の階数は17～18階程度を想定しており、しまむらよりも高くなるが、西側の合同庁舎を超えることは難しい。積層型の場合でも、合同庁舎を超える高さを確保するのは難しい。	浦和

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
機能・規模	質問	36ページの(3)規模について、各用途ごとに現況の面積が示されているが、この面積に現庁舎以外のときわ会館のスペースや浦和区役所のスペースは含まれているのか。	本庁舎機能の移転のため、面積に浦和区役所は含まれていないが、ときわ会館のように現庁舎の周りで間借りしている本庁舎機能については面積に含まれる。	会場 岩槻
機能・規模	意見	駐車場の話が表によく出てくるが、駐輪場について、大宮区役所を作る時に何度か申し上げたものの台数が不足している。あまり芳しいものではない。駐車場とあわせて駐輪場も計画の中でご検討いただきたい。	浦和の本庁舎における自転車の利用頻度も踏まえて検討しているが、場所が変わることや駅から近くなることも踏まえ、電車利用が増えると予想される。駐輪場の台数は相当程度必要と思われるが具体的な台数は今後お示ししたい。	大宮
機能・規模	質問	36ページに機能・規模の表があるが、駐車場について確認したい。来庁者の9割が事業者ということだが、その大半が車と思われる。表に来庁者用の駐車場の記載があるが、これは別物なのか。ここに来庁者の車が集まってくることになるのか。	36ページの表は、公用車駐車場と議員用駐車場を、庁舎の建物に内包される機能として表記している。来庁者用駐車場は別途確保する予定である。42ページの断面図にあるとおり、デッキを整備するかどうかを検討しているが、その内容によって来庁者用駐車場の考え方が変わってくる。デッキを整備する場合は市民広場の下に駐車場を設けるが、地上レベルの場合は市民広場が地上で駐車場は地下、という想定である。台数については、浦和の現庁舎が200台程度であるが、来庁目的を調査したところ、車の利用者の6割程度が本庁舎への来庁であった。このため、単純計算ではあるが120台程度は必要と考えている。	大宮
機能・規模	質問	市民利用機能を庁舎・執務以外に付加するというところで、市民利用スペースは現況の600㎡に対して2,500㎡となっているが、「現況」とはどこを指しているのか。屋外の噴水のことも、浦和区役所のロビー部分を指しているのか。	36ページの表は屋内の面積をカウントしており、水が流れる段床の部分は含まれていない。1階のロビーと情報公開コーナーに加えて、段床の近くにあるギャラリーの面積が計上されている。	大宮
機能・規模	質問	市民利用機能の2,500㎡は展望台などを含むのか、エントランスホール的なものだけなのか。屋内の数値として出されているのか。中身を確認したい。	2,500㎡はエントランスや展望台、市民利用の会議室などの合計である。そのプラスアルファが屋外の市民広場という考え方であり、市民広場は表の面積に含まれていない。計画地に新都心みどり広場という公園があり、面積は概ね2,300㎡である。当初はバスターミナル用地15,000㎡のみを計画地として考えていたが、新都心みどり広場を付け替えて市民広場として再配置することを考えている。その際に、けやき広場と同じようにデッキレベルで整備するのか、地上レベルに整備するのかによって、駐車場の配置が変わってくる。	大宮
機能・規模	質問	対象地は広い土地ではない、新庁舎の規模はどの程度であり、他自治体の庁舎と比べると、どの程度であるのか。	庁舎機能部分の規模は、48,000㎡～50,000㎡程度を想定している。千葉市庁舎は同程度、川崎市庁舎は少し大きく、横浜市庁舎は大きく十数万㎡程度である。	北

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
機能・規模	質問	高層化を図るということであるが、何階建て程度になるのか。	商業地域に用途地域を変更した場合、基準容積率が400%になること、敷地面積が15,000㎡程度であること、現在の基準階面積の想定が3,000㎡程度であることから考えると、17階～18階程度になることが想定される。 また、ヘリポートの整備も検討しているため、ヘリコプターの進入角度と周りの建物の高さを考慮すると80m程度の高さが必要になると考えられる。必要高さの条件、望ましい基準階面積等を考慮しながら、複合的に検討していく。	北
配置計画	質問	市民広場がデッキの先にあつて、かなり広いイメージだが、その理解でよいか。	ご理解のとおり。	浦和
配置計画	質問	市民広場は新庁舎と同時に整備するのか。デッキ整備が間に合わない場合、地上レベルで市民広場を整備するのか。	現時点で、市民広場は新庁舎と同時に整備予定である。地上レベルの暫定整備は考えていない。	浦和
配置計画	質問	議会棟が別棟になっているが、これは決定事項か。横浜市などの事例も別なのか。同じ建物に入れられないのか、ルールがあるかお聞きしたい。	令和4年12月に市議会から、「現庁舎を踏まえ、二元代表制の視点から議会棟と行政棟を配置することが望ましい」という要望書をいただいている。行政棟と完全に分けて整備するのは非効率となるため、外観は分かれているように見える形で一棟の建物として計画している。	浦和
配置計画	意見	緑のネットワークについて、氷川神社と見沼田んぼが繋がっているが、高沼用水でも水が繋がっている。地下に入ってしまったが、そうしたつながりという面でも新庁舎の場所は貴重。地上で一部見えるところもあるが、そこを意識して、つながって歩けるような観点をに入れていただくと広がりを持つてと思う。	高沼用水のつながりは認識している。さいたま新都心駅から見沼田んぼが最も近くに位置しており重要な緑地資源と認識している。シンポジウムでも小川の復活というお話があったので、実現可能なものは検討していきたい。	浦和
配置計画	意見	市議会の議場もさいたま新都心に移ってくるということだが。例えば議会を現地で傍聴したいというニーズもあると思う。 議場は市民参画の観点で非常に重要。長岡市は1階の市民が見える場所に議場を設けている。開かれた市議会を検討に加えていただきたい。	議会機能の詳細をお示しできていないが、いただいたご意見や議会のご意見も伺いながら、検討したい。	大宮
配置計画	質問	市民広場隣の公園も一体の計画か。	新都心みどり広場とバスターミナルの敷地は一体的に利用する計画としている。向かいのさいたま新都心公園は、新庁舎と連携した活用を図りたいと考えている。	武蔵浦和
配置計画	質問	東側に市民広場を整備するということがであるが、西側にサブエントランス等を整備することはないか。	東側以外にも出入口は必要と考える。その場合、オープンスペースを備えたしっかりとした玄関とすることまでは、現状想定していないが、確定しているものではない。	北

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
配置計画	意見	まちづくりの広がりを見ると、分棟型が望ましいと考える。北区は分棟型の成功例ではないか。北区役所、図書館、プラザノース、商業施設がデッキで繋がっており、近くに病院やマンションもあり、コンパクトなまちづくりができていると考える。一方で、大宮駅周辺のまちづくりにおいては、大宮区役所と大宮駅との間に大きなマンションが出来てしまっており、街が分断されている。街を回遊するという観点から新庁舎の整備も進めてもらいたい。	北区のようにさいたま新都心駅の周辺にも様々な施設が備わっている。市内事例等も踏まえながら検討を進める。分棟型が良いと考える理由は、積層型の場合、権利関係が複雑になり、修繕の調整、動線の設定、災害時の対応など、調整が複雑になるためである。民間機能の内容の検討については、用途の分析の結果、マンション需要が高いことが分かったものの、新庁舎整備の対象地の地区計画においては、賑わい創出のための機能の導入が望ましいとされているため、住居機能ではなく、賑わい創出に資する機能を導入することを検討している。民間に貸し出す面積については、新都心みどり広場と同等程度の2,300㎡程度と考えている。対象地の用途地域は工業地域であるが、商業地域への変更により容積率が400%と見込まれることから、民間機能の規模は約9,200㎡程度を想定している。	北
配置計画	質問・意見	シンポジウムの基調講演において、広場や公園を一体とした計画の話があった。既存のさいたま新都心公園や新都心さくら広場と一体的な整備計画にすることはできないのか。	バスターミナルの南側の新都心みどり広場を残したまま新庁舎の計画をするのではなく、新都心みどり広場の敷地も活用することを考えている。新庁舎の東側に市民広場として付け替えることで、さいたま新都心公園との連携（災害時の避難受入れ等）も想定している。また、協議が必要ではあるが、イベント開催時には、市民広場とさいたま新都心公園の間の道路も一体的に活用するような運用も考えられる。歩行者デッキについても検討中であるが、市民広場をデッキ上に整備し、限られた土地を最大限有効活用できるようなことも検討している。	北
アクセス	質問・意見	バスセンターは今後どうなるのか。新交通システムが大宮からさいたま新都心を経由して計画されているが、岩槻方面、大宮を回ってスタジアムから岩槻に回すライトレールができると回遊性を持たせられる。中山道からエンプラス、新都心公園、コクーンなどを回るバスルートもあるとよい。回遊性は一人で歩いて回るだけでなく、市民や広域観光客の利便性も重要。自動運転の循環バスのようなものがあるとよい。	現在のバスターミナル機能は新庁舎整備に合わせて廃止し、国で検討している大宮駅西口交通結節点事業が実現すれば、大宮駅に集約する。新庁舎整備に間に合わない場合、さいたま新都心駅の東口と西口の交通広場で代替スペースを確保することも検討している。また、東西交通大宮ルートについては、所管部署が検討している。	浦和
アクセス	意見	アクセスを確保することが大事。高齢になると歩くのが億劫になる。さいたま新都心で市役所に行ってから税務署に行って、駅に戻ってJRで移動では不便である。さいたま市は、住むにはよいが不便さがある。よりよいさいたま市役所を作っていただきたい。	マルチモビリティなど、国の動向をみながら、活用できるものは積極的に使っていきたい。	浦和
アクセス	質問・意見	さいたま新都心駅から新庁舎まで、1分80メートル換算で何分程度になるか。東京都庁の場合は駅から遠いため、徒歩ではしんどい。バスに乗る人もいる。	6～7分程度を想定している。	浦和

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
アクセス	質問	東京都庁へ行く場合、新宿駅から動く歩道があり、傘を差さずに庁舎へ行けるため、働く職員、訪れる市民、障害者の方にも優しい。さいたま新都心の反対側の官庁街は濡れずに行ける環境が整っている。そういったイメージを持った。どのようにお考えか。	デッキを整備する場合、基本的に屋根付きを想定している。動く歩道を整備する場合、コストがかかることや通常の歩道を含めた幅員が必要になるため、まちに与える影響を踏まえ、検討する。デッキについては、交通量調査を現在実施中であり、来年度以降、検討結果をお示しできればと考えている。	浦和
アクセス	質問	42ページで、デッキレベルのメインアプローチと地上レベルのメインアプローチが考えられている。さいたま新都心駅から降りて、そのレベルで新庁舎に入れるというイメージでよいか。	さいたま新都心駅のデッキを延伸する場合はそのまま歩いてアクセスできる。	浦和
アクセス	質問	新庁舎がさいたま新都心に移転することに伴い、モノレールを敷設する等の事業を実施する考えはあるか。緑区から新庁舎にはアクセス性が低いと感じる。	全市的なアクセス性を高めることは、様々な所管部署にて検討しているが、新庁舎の移転に合わせた事業の実施については検討していない。東西交通大宮ルートについては、所管部署が検討している。	美園
アクセス	質問	さいたま新都心駅からの徒歩でのアクセス（所要時間、動線等）について伺いたい。	距離は500m程度であるため、徒歩6～7分程度である。既存の動線は、①コクーンまでデッキレベルで歩き、そこから地上に降りて歩いて来る、②駅から中山道に向かうエスカレーターを降りて、高沼遊歩道を通って来る、③公道を歩いて来るパターンが考えられる。	北
アクセス	質問	新庁舎が移転することによって道路渋滞も想定される。アクセスに対する対策等は行うのか。	機能移転による交通需要は発生するが、時間当たり数十台程度の増加と想定されるため、車線を増やすなどの対策を行うことは考えていない。駅からも近くなるため、公共交通の利用の促進を図っていく。詳細は引続き検討していく。	北
民間との複合化	意見	東京都庁の場合、展望台の1つ下のフロアに食堂があり、職員以外もセキュリティゲートで受付すれば利用できる。食事がおいしくて眺望もよい。新庁舎は、積層型である程度の高さを出して、東京都庁と同じような食堂や展望台をつくってほしい。	民間市場調査において、用途によっては積層型が望ましいという意見がある一方で、商業機能の場合、人が歩いている地上レベルの方が望ましいという意見があった。また、災害時の危機対応が機能するかどうか、という点も踏まえ、積層型については慎重に検討している。	浦和
民間との複合化	意見	分棟型の場合の民間機能の規模はどれくらいか。庁舎の視界を遮らないかが心配である。	移転先であるさいたま新都心バスターミナルの南側の新都心みどり広場を、整備する市民広場に付け替える予定である。新都心みどり広場の面積は2,300㎡で、都市計画変更を想定した場合、階数は5階程度と想定している。新庁舎の外観を損なうおそれは低いものと考えているが、そういった条件を提示したうえで民間の提案を募集することを考えている。	浦和
民間との複合化	意見	民間は活用しても実際の収入は少ないことが多々ある。やめたほうがいだろうか。	—	武蔵浦和

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
民間との複合化	質問	民間機能との複合化について、事業用地を民間に貸与するのか、あるいは、民間機能を導入する建物自体も市が整備するのか。	民間機能の複合化の手法については現在検討中である。建物貸付、土地貸付、土地売却のパターンを検討しているが、土地売却を選択する可能性は低い。民間事業者の意見も踏まえながら、引き続き検討する。	北
市民参加	意見	先週のシンポジウムも参加させていただいた。検討項目は全体的に網羅されているようで安心しているが、細部でどのように検討されていくのか期待したいし、これからも意見を出させていたいただきたい。	—	浦和
市民参加	意見	昔の大宮区役所から新しい区役所に移るとき、市民ワークショップが10回程度開催され、私も参加した。図書館の位置がその過程で変更されたという経緯があった。基本計画やパブリック・コメントで市民参画を終わりにするのではなく、その後も意見反映していく仕組みをぜひ作っていただきたい。	基本計画の策定過程の前半でワークショップを開催したが、市民利用機能の詳細までは決まっていない。市民の皆様がどういう使い方をしたいかが重要と考えている。この基本計画で市民参画の機会が終わりということではなく、設計段階も継続的にご意見を伺ってまいりたい。	大宮
市民参加	質問	市民意見の内容や、意見に対するフィードバックについては、逐次見れるようになってきているのか。	市民ワークショップの結果や、区民まつりにおけるオープンハウスの結果については、市のホームページでも公開している。ニュースレターにも2次元コードを掲載している。	大宮
市民参加	質問	市民から発信する方法は他にあるのか。	今回のような場でご意見をいただくことも一つであるし、意見フォームを設けているので、そちらからご意見をいただくことも可能である。	大宮
市民参加	質問	市民からの意見を紹介するだけでなく、対話（ダイアログ）などの場も必要ではないか。	昨年はワークショップという具体的な場を設けた。基本計画に関する検討の初動段階で皆様のご意見を伺いたいという趣旨で行った。今後、オープンハウスの実施を予定しているが、さらにご意見を伺うことについては、必要に応じて対応していく予定である。お電話などでご意見いただくことも可能である。	大宮
費用	意見	ランニングコストを考えて計画してもらいたい。	—	武蔵浦和
費用	質問・意見	費用に関して、基本計画策定や市民意見聴取などの内容で、6月に1,100万円ほど予算を付けていたと記憶している。今回の本庁舎をつくるためにいくらかける予定か。財源は国費なのか、市債なのか。高層化を進めるということであれば、どのくらい賃貸するかという資料もあったが、貸せるものはなるべく貸して、市民負担なく整備できるようにしてほしい。ゼロとは言わないが負担を減らす方向を狙ってほしい。	令和5年6月議会での予算要求は行っていないが、費用に関しては、市民の皆様が気にされる部分であると認識している。 令和3年12月に策定した基本構想で、新庁舎整備の工事費や設計費、既存バスターミナル解体費、民間活力導入による削減効果などを含めて、概ね221億円とお示ししている。あくまで概算であり、今回の基本計画にあたって、費用は改めてお示しする。 建物本体に加えて、周囲の外構工事費も含める。単価についても物価高騰や賃金上昇の傾向が見られる。それらも踏まえ、事業者へのヒアリングを行いつつ、適正な水準を試算している。令和5年12月には素案作成と併せてお示しする予定である。 将来の負担を軽減する観点から、庁舎整備基金の積立てを行っている。世代間の公平性の観点から市債を活用するほか、補助金などの活用も検討してまいりたい。	大宮

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
その他	質問	8ページの写真について、日照・騒音・ビル風などは問題ないか。東京都庁は強風時の影響が強い。高齢者や女性・子どもが大変ではないか。	ビル風は高層建築物において重要な検討課題と考えている。地上から垂直に建設すると発生しやすいが、低層階を広く設計すると、ビル風を地上よりも上空で分散させるなどの工夫も可能である。風洞実験などのシミュレーションを行って、市民に影響がないようにしたい。	浦和
その他	質問	この建物は何年持つのか。	躯体は100年建築という考えでも技術的には持つかもしれないが、配管や設備などはそこまでもたない。定量的に何年とはいえないが、適切に維持管理をして、なるべく長く使用していきたいと考えている。	武蔵浦和
その他	質問	手続は区役所で行うので、本庁舎は市民は行かない。市民が本当に来るのか。	今後、多様化する社会課題に対応していくためにも、市職員だけでなく、市民をはじめ、企業・団体が協働・連携を促進するための空間なども整備したいと考えている。	武蔵浦和
その他	質問	これからの社会状況をどう考えて計画しているのか。50年後に無駄のない、よい市役所としてもらいたい。	50年先を見通すことは難しい面もあるが、社会状況や働き方などの変化に対応できる空間の整備が重要と考えている。多様化する問題に対して、様々な部署とコミュニケーションを取りながら、解決していくためのスペースなどは必要と考えている。過大なものをつくるつもりはないが、市民が誇りに感じられる庁舎を計画していきたい。	武蔵浦和
その他	意見	建物ではなくソフトがしっかりした市としてもらいたい。	—	武蔵浦和
その他	質問	具体的な模型などの立体物をどこかに置くことは難しいのか。	新庁舎の形を具現化する設計段階では、そういったことも検討していく。	大宮

区分	質問等の区分	意見内容	事務局回答	会場
さいたま新都心将来ビジョン				
機能・規模	質問	大宮を含めて一体的にウォークアブルなまちづくりということだが、現状でもさいたま新都心周辺は車が多い。車のコントロールについて検討されているか。	ウォークアブルなまちづくりについては、さいたま新都心全体での実現も検討されるべきであるが、新庁舎へのアクセスという意味でのウォークアブルの観点から、デッキの必要性を検討している。 交通量調査を現在実施中であり、どのルートで何が必要かを検討している。来年度以降、検討結果をお示しできればと考えている。	大宮

その他				
選挙	質問	8月に知事選挙がある。大野知事が再選されることが前提であるかどうか確認したい。	知事選には関係がない。	浦和
議会	意見	市議会議員の定数を少し減らしてでも、市の予算を圧縮して、市職員の給与を上げることで優秀な若い人材を集めて、市民や職員が幸せや誇りを感じられるようになるとよい。	—	浦和
表記	意見	障害者の「害」が平仮名になっていない。最近は平仮名表記が増えていると思う。市でルールがあるのかもしれないが、ご検討いただきたい。	福祉の部局に確認のうえ、適切な表記へ統一するようにしたい。 (当該者にとっての社会的な障害を意図するノーマライゼーション条例の趣旨に即して「障害者」の表記とする。)	大宮
表記	意見	カタカナが多い。資料を作る際にはその点にも配慮してもらいたい。	可能な限りカタカナ語を使わない、注釈を加えるなど、表記について配慮する。	北